

〔家保のページ〕

やってみよう！石灰消毒

～石灰消毒の具体的実施方法～

岡山県井笠家畜保健衛生所

はじめに

石灰（消石灰：水酸化カルシウム）は、肥料、漆喰の原料、こんにゃくの凝固剤等として使用されています。また、強アルカリの性質を持つこと、安くて手軽に入手可能なため、消毒薬として畜産分野（農場）では頻繁に利用されています。

1 石灰散布量及び場所（下図参照）

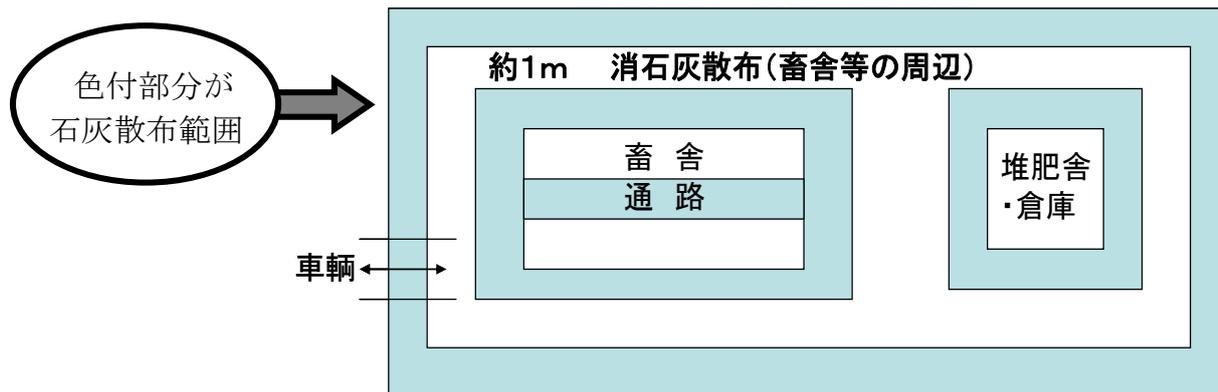
地面が白く覆われる程度（1㎡当たり0.5～1.0kg程度）に散布します。

車輛や畜舎の出入り口に散布すれば、タイヤの消毒や踏込槽の代わりとして効果があるほか、農場敷地外縁部、畜舎周辺、畜舎内の通路等にも散布すれば野生動物の忌避・侵入防止効果が期待され、一度雨に濡れて固まるまでは効果が持続すると言われています。



<散布場所の模式図>

消石灰散布の例（農場外縁部）



2 散布方法の例

(1) スコップ

(女性には小さい方が好評)



(2) ちりとり

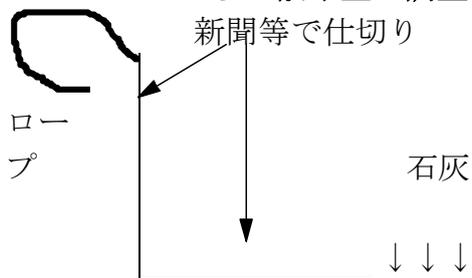
(手軽、入り組んだ場所で便利)



(3) カゴを利用

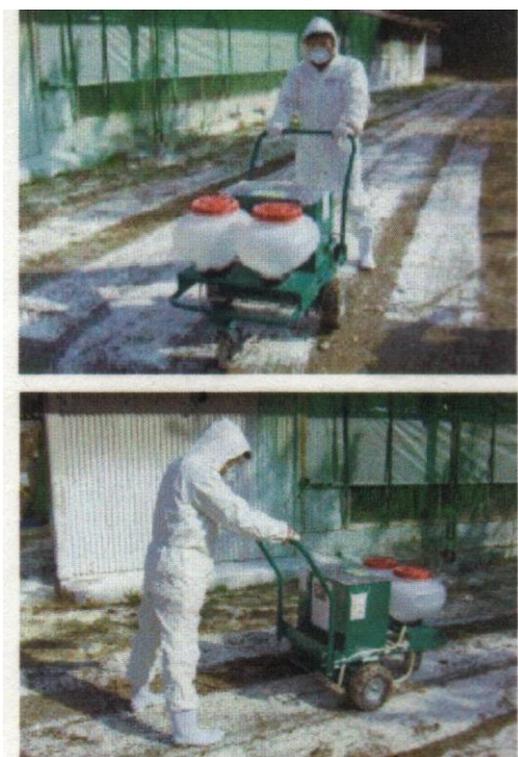


<カゴからの散布量の調整>



(4) 専用散布機

(インターネットで検索しました)



(5) 肥料散布機

(使用場所に制限があります)



※写真撮影等、御協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

3 取扱上の注意

消石灰は、強いアルカリ性です。取り扱いに注意してください。

(1) 散布する際は、吸い込んだり、目、皮膚等に直接触れないよう、長袖長ズボン及び適切な保護具（マスク、ゴーグル、ゴム手袋、帽子等）を着用し、風上から散布してください。万一、目や皮膚等に付着した場合にはよく洗うなどして、医師の診療を受けてください。

(2) 消石灰は、耕種農家では土壌改良等にも用いられており、環境上とくに心配する必要はありませんが、極力環境に負荷を与えないため河川等に直接流入しないよう、また、住宅等が近い場合は強風時は見合わせるなど、十分配慮願います。

(3) 特に斜面では、雨天時に、石灰 で 車輛がスリップしますので御注意ください。